

2015 年度 おゆみ野ほたる会定期総会議事録

1. 日時 平成 28 年 4 月 3 日(日) 13:30～14:45
2. 場所 千葉銀おゆみ野ホール
3. 正会員数 111 世帯
4. 出席者数 101 世帯(委任状による出席者 77 世帯を含む)
5. 配付資料 おゆみ野ほたる会/防災会 2015 年度定期総会
6. 議事

① 開会宣言

会則第13条により、総会の成立を確認(全 111 世帯中、合計 101 世帯の出席)

② 議長委嘱

ほたる会 5 班 林氏にて本総会の議長を委嘱

③ 議案

第1号議案	平成 27 年度活動報告	承認
第2号議案	平成 27 年度会計決算報告	承認
	防災倉庫備品の状況報告	承認
第3号議案	平成 27 年度会計監査報告	承認
第4号議案	平成 27 年度役員選出	承認
第5号議案	平成 27 年度活動計画(案)	承認
第6号議案	平成 27 年度予算(案)	承認

7. 質疑(敬称略)

[1] 防災倉庫の備蓄食料は世帯分確保されているのか？(3 班:林)

→備蓄食料はごく僅かです。避難所の備蓄量も十分なものではなく、避難時には自分の食料を持参することが求められており、啓蒙の一環として、今年の冬の防災訓練では非常食料を配布した。(会長:深見)

[2] 会計報告の支出にてガソリン携行缶を購入しているが、容量はどのくらいか？(3 班:倉上)

→20 リットルのものを購入しており、毎年買い換えている。(会長:深見)

[3] 会計報告の支出で、防災関連費が 11 万円ほど使用していないが、実績と予算の差異について説明して欲しい。(5班:長谷川)

→予算では炊き出し訓練を想定していたが、27 年度は避難所運営活動の一環として、避難時の食料の持参を啓蒙するために非常食料の配布と防災ビデオ上映としたため費用が少なく済んだためである。また、防災器具に関しても 27 年度は必要となる購入品がなかったためである。(会計:酒井)

[4] 資料の役員名は苗字のみであるがフルネームで記載してほしい。(1班:原口)合わせて連絡先(電話番号)も記載してほしい。(3班:林)

→個人情報保護の関係上、電話番号などの連絡先の公表は今後の検討課題としていただきたい。(副会長:林)

[5] 今年度の敬老会は記念品配付となっている。高齢者にとって、足が不自由で移動が困難でも集まりの場に出席することは大切である。また、過去にほたる会に貢献された役員の方も多くいるので、実施の方向で検討いただきたい。(3班:林)

→敬老会で出される食事が合わない、会場までの移動困難、などの意見があったため、今年度は高齢者の方の様子を伺うことも兼ねて役員が直接ご本人に記念品を渡すようにした。(会長:深見)

敬老会の在り方については引き続き、今後の検討課題としていただきたい。(副会長:林)

[6] 災害時に支援が必要な身障者、高齢者を把握するように国ではなっているが、自治会での対応はどうか? (4班:金井) 民生委員にて要支援者を把握し、データを持っている。自治会としての対応はどのように検討されたのか? (1班:原口)

→市から要支援者の名簿を自治会へ提供できるようになったので、希望する場合には提供するという話はきているが、提供を受けている自治会は少ないようだ。理由としては、個人情報を扱うための講習の受講や、名簿管理の負担が大きいこと等があり時期尚早と判断した。今後は、実施している自治会を参考にして検討する必要がある。(会長:深見)

[7] 防犯パトロールの実態、状況を説明してほしい。(1班:原口)

→夜間のパトロール実施者はほとんどが役員である。隔週 20時から1時間程度実施している。日中、犬の散歩などでパトロールしていただく協力員は6名である。(4班:近江)

8. 平成 28 年度役員紹介

会長	朝生 政明 (4班)	班長 1班	桜井
副会長	廣瀬(2班)	2班	御厨
副会長	平島(5班)	3班	村杉
書記	仲(1班)	4班	小田島
会計	長谷川(5班)	5班	藤井

以上